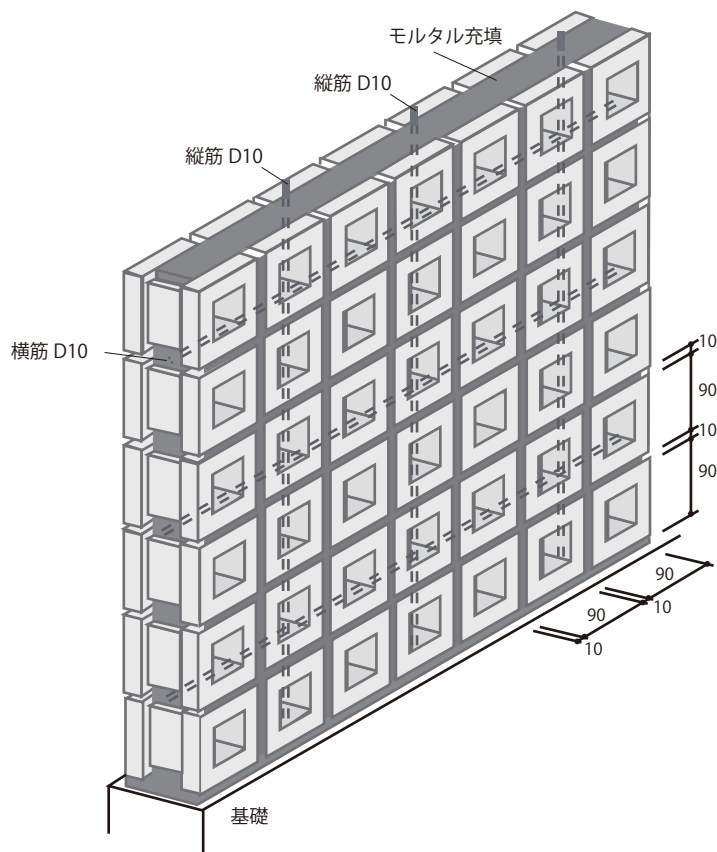


ポーラスブロック施工に関するお願いと注意点

*下記をご参考としていただき、現場の状況に応じてご判断の上すすめてください。

ポーラスブロック100 200 Porous block

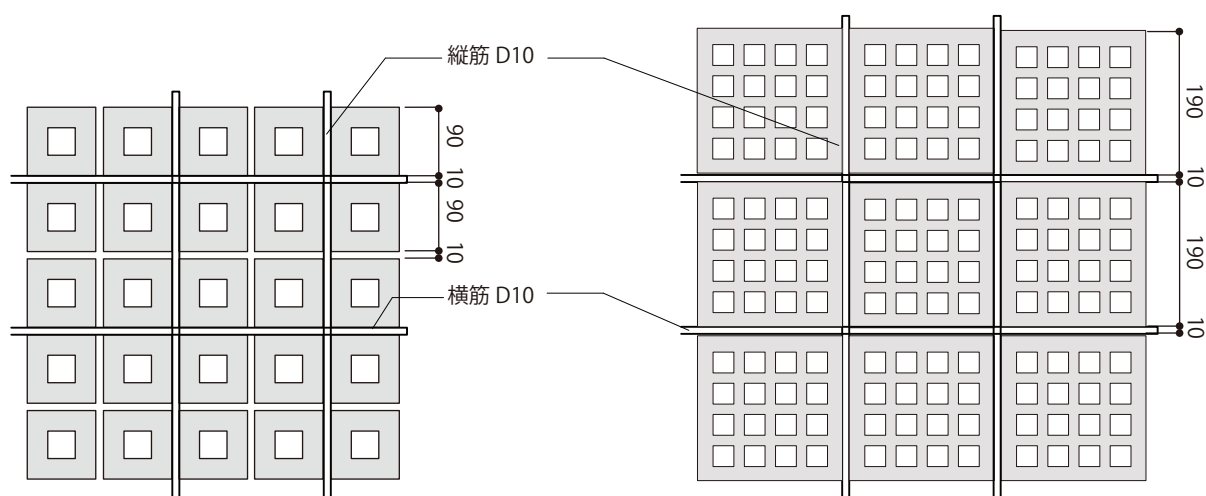


参考図：ポーラスブロック 100

- 縦・横200×200mmのピッチで鉄筋を入れて下さい。
- 表面が粗面になっていますので塗り目地はできません。
目地は、一本目地で目地詰めをしてください。
- ブロック積み上げ完了後、養生して目地詰めを行って下さい。
- 製品表面にモルタルが付着しますときれいに取れません。
ご注意下さい。
- 擁壁として独立で積む場合の高さは1200mm程度迄です。
- ポーラスブロックを高く積む場合は上記の鉄筋以外にも現場毎に
十分で判断の上、状況に応じて補強をしっかりとって下さい。
- 製品はやきもののため、寸法差・形状差・色幅があります。
- 10mm程度の目地幅をお取り下さい。
目地は製品の形状を美しく立体的にみせるため深目地をおすすめ
します。



ポーラスブロックにモルタルや
目地剤が付着しますと取れません。
施工の際には製品の顔になる面に
付着しないように注意してください。



安全に関する注意 ・製品は雨露のあたらない場所に保管して下さい。
・降雨時、降雪時、及び強風時など施工に支障のある場合は施工を行わないで下さい。
・気温が5℃以下、及び5℃以下になると予想される場合は施工を行わないで下さい。

お願い：① 製品に対する破損・クレームなどの連絡は、製品到着後 1 週間以内をお願い致します。
② 施工完了後のクレームは（張り替え工事費用なども）お受けできません。施工前に製品をご確認下さい。